

事業シート(令和2年度決算)

事業名	21000 男女共同参画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	1	総務管理費	根拠計画		男女共同参画基本計画			
			目	10	市民活動推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 第5次高山市男女共同参画基本計画の着実な推進を図る。 誰もが多様な生き方や働き方を選択することができ、個性や魅力に応じて活躍できる社会の実現を目指す。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画意識の啓発 男女共同参画推進懇話会の開催
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
社会全体において「男女平等である」と回答する市民の割合(アンケート調査)	-	-	50%
審議会等における女性委員参画率	36.2%	36.4%	40%
ワーク・ライフ・バランスについて「知っている」と回答する市民の割合(アンケート調査)	-	-	80%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,217	576	1,122	1,072	223	△ 353
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,217	576	1,122	1,072	223	△ 353
個票枝番	主な事業内容						
	男女共同参画推進懇話会の開催	182	150	182	182		△ 150
	男女共同参画・ワークライフバランスの推進	650	263	590	540		△ 263
	男女共同参画講演会の開催	385	163	350	350	223	60

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		1,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,106	1,112	1,112	△ 10	
1,106	1,112	1,112	△ 10	
査定	説明			
182				
580				
350				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 第5次高山市男女共同参画基本計画の策定 ワーク・ライフ・バランス研修にかかる講師派遣(2回) 男女共同参画講演会の開催、職員研修の実施(各1回) 男女共同参画講座の開催(10回) 各種媒体を活用した啓発活動
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に関する市民意識の実態を把握(意識調査)し、男女共同参画基本計画を策定 各種媒体を活用した啓発や講演会の開催による学習機会を提供し、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進、多様な性への理解を深めることができた。 行政・地域・事業者が協働・連携した実効性ある取り組みを進めていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第5次男女共同参画基本計画に基づき、行政・地域・事業者が協働・連携した取り組みを進め、市民の男女共同参画に対する意識の高揚を図る。 男女共同参画社会実現に対する社会全体の機運を高めるため、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画講演会の開催(1回) 男女共同参画講座の開催(5回) 男女共同参画パネル展の開催 各種媒体を活用した啓発活動
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各種媒体を活用した啓発や講演会の開催による学習機会を提供し、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進、多様な性への理解を深めることができた。 新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が規模縮小・中止となった。 行政・地域・事業者が協働・連携した実効性ある取り組みを進めていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 第5次男女共同参画基本計画に基づき、行政・地域・事業者が協働・連携した取り組みを進め、市民の男女共同参画に対する意識の高揚を図る。 男女共同参画社会実現に対する社会全体の機運を高めるため、女性の職業生活における活躍やワーク・ライフ・バランスの推進を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	21020 都市交流促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	1	総務管理費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	10	市民活動推進費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・国内の姉妹友好都市(長野県松本市、神奈川県平塚市、福井県越前市、山形県上山市)との交流を推進する。	概要	・高山市都市提携委員会を中心とした交流事業の実施
----	--	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「国内外の都市と様々な分野において交流が進んでいる」と感じている市民の割合	51.1%	43.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,260	1,125	1,210	1,130	340	△ 785
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,260	1,125	1,210	1,130	340	△ 785
個票枝番	主な事業内容						
	高山市都市提携委員会の運営に対する助成	900	900	900	900	300	△ 600
	松本市姉妹友好都市提携50周年記念事業						

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		1,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,800	2,500	2,500	1,290	
2,800	2,500	2,500	1,290	
査定	説明			
900				
1,270				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 平塚市民ツアーの開催(37人) 越前市民ツアーの開催(10人) 平塚市民ツアーの受入(14人) こどもスノー交流(32人:高山市16人、平塚市16人) 市民団体の視察受入1件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市民ツアーの開催及び受入れを行うことで、姉妹友好都市の交流を推進することができた。 市民団体のスポーツ交流や視察受入れなど、市民レベルでの交流が実施できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市民ツアーなど、相互訪問を通して、姉妹友好都市間の交流を推進する。 引き続き市民レベルでのまちづくり、経済、文化面等での交流を促進する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、市民ツアー等の直接的な交流事業は中止 各都市の魅力等を互いの都市で紹介するなど、都市交流を実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 直接的な交流事業は実施できなかったが、コロナ禍においても都市交流を推進することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市民レベルでのまちづくり、経済、文化面等での交流を促進する。 ウィズコロナ及びポストコロナを見据えた交流のあり方を検討していく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 高山市都市提携委員会への助成に必要な経費を計上 松本市姉妹友好都市提携50周年記念事業に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和2年度決算)

事業名	21040 人権啓発事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	1	総務管理費		根拠計画		人権施策推進指針	
			目	10	市民活動推進費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める。	概要	・人権啓発活動の実施 ・高山人権擁護委員協議会への助成
----	-------------------------------------	----	--------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		1,498	1,055	2,103	2,303	580
特定財源	国費()					
	県費(人権啓発活動費)	320	281	820	820	171
	その他()					
一般財源		1,178	774	1,283	1,483	409
個票枝番	主な事業内容					
	人権擁護委員協議会に対する助成	584	584	584	584	0
	人権講演会、啓発物品、シトラスリボンプロジェクト推進	385	342	990	1,190	480
	犯罪被害者に対する支援	400	0	400	400	100

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		1,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,103	1,511	1,511	△ 592	
345	320	320	△ 500	
758	1,191	1,191	△ 92	
査定	説明			
592				
390				
400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発活動の実施 人権講演会の開催(1回) 懸垂幕の掲示 人権だよりの発行(12回) 人権パネル展の実施(1回) 高山人権擁護委員協議会への助成 犯罪被害者に対する見舞金制度の創設
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各種取り組みを継続的に実施していく必要がある。 人権施策推進指針に基づき、人権尊重の理念に対する理解を深める。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多岐に渡る人権問題に加え、LGBTなど社会情勢にあわせた新たな人権問題に対しても理解を深める。 社会情勢の変化に対応した人権施策推進指針の見直しを検討する。 引き続き犯罪被害者相談会を開催する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発活動の実施 人権講演会の開催(1回) 懸垂幕の掲示 人権だよりの発行(12回) 人権パネル展の実施(1回) シトラスリボンプロジェクトの推進 高山人権擁護委員協議会への助成 犯罪被害者に対する見舞金制度(1件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各種取り組みを継続的に実施していく必要がある。 人権施策推進指針に基づき人権だよりを発行するなど、人権尊重の理念に対する理解を深めた。 新型コロナウイルス感染症による偏見や差別等を防止するため、「STOP! コロナ・ハラスメント」のチラシ・ポスター作成・配布や人権講演会、シトラスリボンプロジェクトの推進を図った。 LGBTIに関する偏見や差別をなくすため、啓発チラシを作成し関心や理解を深めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 多岐に渡る人権問題に対して理解を深める。 社会情勢の変化に対応した人権施策推進指針の見直しを行う。 コロナ・ハラスメント防止に向けた啓発活動を行う。 引き続き犯罪被害者相談会を開催する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	21050 平和推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	平和の重要性をとおして「命」の尊さを認識する機会を充実します。
			款	2	総務費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出		
			項	1	総務管理費		教育振興基本計画				
			目	10	市民活動推進費		根拠計画				
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 平和に関する意識の高揚を図る。 恒久平和の実現に寄与する。 	概要	平和に関する啓発活動の実施
----	--	----	---------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,324	1,058	846	806	504	△ 554
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,324	1,058	846	806	504	△ 554
個票枝番	主な事業内容						
	平和に対する意識の普及啓発	1,224	1,008	710	670	504	△ 504

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,054	896	896	50	
査定	説明			
760				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 平和都市宣言に基づく取り組み 飛騨高山国際平和の日の集いの開催 平和都市宣言推進会議の開催 啓発活動の実施 高山市平和の日における一斉鐘打 原爆ポスター展の開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山国際平和の日の集いや原爆ポスター展を開催することで、市民の平和への意識を高めることができた。 「高山市平和都市宣言」を市民へ広く周知する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 推進会議を中心とした「高山市平和都市宣言」の周知を図る。 引き続き市民の平和への関心・理解、世界平和の実現に貢献する取組を促進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 平和都市宣言に基づく取り組み 平和都市宣言推進会議の開催 啓発活動の実施 高山市平和の日における一斉鐘打 原爆ポスター展の開催 「私の八月十五日」パネル展の開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ポスター展やパネル展を開催することで、市民の平和への意識を高めることができた。 「高山市平和都市宣言」を市民へ広く周知する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 推進会議を中心とした「高山市平和都市宣言」の周知を図る。 引き続き市民の平和への関心・理解、世界平和の実現に貢献する取組を促進する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	平和に関する啓発活動に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
-------------------	---------

市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに
--------------	------------

事業名	94100 社会教育推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
					款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
					項	4	社会教育費		根拠計画	教育振興基本計画		
					目	1	社会教育総務費					
担当課	市民活動部 生涯学習課		内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育の推進を図る。 地域づくり活動の充実に資する学びを推進することで、地域コミュニティの活性化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員会議の開催 社会教育推進事務
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	39.6%	43.8%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,754	1,883	2,644	2,644	995 Δ 888
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		2,754	1,883	2,644	2,644	995 Δ 888
個票枝番	主な事業内容					
	社会教育の推進	2,754	1,883	2,644	2,644	995 Δ 888

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
3,096	2,583	2,583	Δ 61
査定	説明		
2,583			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 第3期高山市教育振興基本計画を策定 社会教育委員会議の開催(4回) ※臨時会議:教育委員との意見交換会開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 定例会議での協議や教育委員との意見交換を通じ、教育振興基本計画を策定し、生涯学習の目指すべき方向性について意識統一が図られた。 自ら学んだ成果を地域課題の解決や地域の魅力づくりなどの取り組みに活かせる環境整備(地域づくり型生涯学習)を進めるための検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 「地域づくり型生涯学習」を推進するため、地域の課題や魅力について学べる機会の充実を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員会議の開催(4回) ※臨時会議:教育委員との意見交換会開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でのまちづくり協議会の活動や各種団体の活動状況を情報交換することにより、試行錯誤しながら新たな取り組みを知り、コロナ禍での社会教育活動の必要性について意識を深めた。 成年年齢引き下げに伴う成人式の対象年齢、コロナ禍での成人式の開催方針を協議した。 新型コロナウイルス感染症の影響により、各種大会研修会(飛騨・県・東海北陸)が規模縮小・中止となった。 自ら学んだ成果を地域課題の解決や地域の魅力づくりなどの取り組みに活かせる環境整備(地域づくり型生涯学習)を進める。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 「地域づくり型生涯学習」を推進するため、地域の課題や魅力について学べる機会の充実を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育委員会議活動に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94110 市民憲章推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	1	社会教育総務費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民憲章の具現化を図る。	概要	・高山市民憲章推進協議会への支援
----	---------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		10,000	7,520	9,500	9,500	7,634	114
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		10,000	7,520	9,500	9,500	7,634	114
個票枝番	主な事業内容						
	高山市民憲章推進協議会の活動に対する助成	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	0
	高山市民憲章推進協議会が実施する花いっぱい運動活動事業に対する助成	9,000	6,520	8,500	8,500	6,634	114

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
9,500	9,500	9,500	0
9,500	9,500	9,500	0
査定	説明		
1,000			
8,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・市民憲章推進協議会への支援
評価等	・市民憲章推進協議会の活動を通じて、市民憲章の理念の浸透が図られた。 ・市民等が一体となって市民憲章の具現化に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き花いっぱい運動のあり方など、事業全体の検討を踏まえ、高山市民憲章の具現化を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・市民憲章推進協議会への支援 ・新型コロナウイルス感染症に対する正しい理解を深めるため、「STOP！コロナ・ハラスメント」チラシを配布
評価等	・市民憲章推進協議会の活動を通じて、市民憲章の理念の浸透が図られた。 ・市民等が一体となって市民憲章の具現化に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・引き続き花いっぱい運動のあり方など、事業全体の検討を踏まえ、高山市民憲章の具現化を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市民憲章の具現化の推進に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
-------------------	--------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94200 文化会館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	2	文化会館費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 文化会館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 市民の文化芸術の向上と福祉の増進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	57.4%	51.1%	↗
文化施設利用者数(年間)	352,548人	143,803人	462,000人

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	129,398	127,746	120,285	139,011	130,005	2,259	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(使用料)	72	86	72	72	86	0	
一般財源	129,326	127,660	120,213	138,939	129,919	2,259	
個票枝番	主な事業内容						
	文化会館の管理運営	113,398	112,218	113,885	132,985	124,174	11,956
	施設整備・備品購入	16,000	15,528	6,400	6,026	5,831	△ 9,697

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		120,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
119,228	116,825	116,825	△ 3,460	
107	72	72	0	
119,121	116,753	116,753	△ 3,460	
査定	説明			
113,825				
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 利用件数 5,907件(市民文化会館:1,345件、市民公民館:4,562件) 利用者数 224,519人(市民文化会館:102,394人、市民公民館:122,125人) 施設整備 小ホール舞台設備改修工事 3-11講堂改修工事
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ニーズに対応した運用を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備を行う必要がある。 駅西地区のまちづくりの検討に合わせ、複合化・多機能化など再整備に向けた取り組みをすすめる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 計画的に整備を実施する。 将来的な施設のあり方について検討する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 利用件数 3,596件(市民文化会館:791件、市民公民館:2,805件) 利用者数 85,609人(市民文化会館:30,318人、市民公民館:55,291人) 施設整備 小ホール音響調整卓購入
評価等	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で施設の利用制限があり利用者数は減少したが、感染対策の徹底や児童生徒等を対象にした特別減免等の実施により活動の場の提供に努めた。 ニーズに対応した運用を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けた整備を行う必要がある。 駅西地区のまちづくりの検討に合わせ、複合化・多機能化など再整備に向けた取り組みをすすめる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 計画的に整備を実施する。 将来的な施設のあり方について検討する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 文化会館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94300 公民館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	3	公民館費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2349							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 住民の教養の向上、健康の増進、豊かな心の醸成を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。 	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	49,634	47,668	153,954	153,246	152,396	104,728	
特定財源							
国費 (景観改善推進事業費1/3)							
県費 ()							
その他(使用料、土地貸付収入、雑入、地方債)	850	662	108,850	108,850	109,546	108,884	
一般財源	48,784	47,006	45,104	44,396	42,850	△ 4,156	
個票枝番	主な事業内容						
	公民館の管理運営	46,134	44,441	45,954	45,246	44,407	△ 34
	施設整備	3,500	3,227	108,000	108,000	107,989	104,762

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		74,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
94,378	91,874	91,874	△ 62,080	
	13,000	13,000	13,000	
947	27,850	27,850	△ 81,000	
93,431	51,024	51,024	5,920	
査定	説明			
51,874				
40,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営(14施設のうち6施設) 利用状況 利用者数 86,049人 公民館登録利用団体数 188団体 施設整備 久々野公民館外壁改修工事に伴う設計業務委託 奥飛騨総合文化センター避難誘導灯・非常用照明改修工事
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて、計画的に整備を行う必要がある。 定期報告等に基づく施設整備を行う必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 計画的に整備を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営(13施設のうち5施設) 利用状況 利用者数 40,432人 公民館登録利用団体数 183団体 施設整備 久々野公民館外壁等改修工事に伴う監理業務委託 奥飛騨総合文化センター外壁改修工事に伴う設計業務委託 久々野公民館外壁等改修工事
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 施設の利便性の向上や安全性の確保に向けて施設整備を行った。 定期報告等に基づく施設整備を行う必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。 コロナ禍で利用制限があり利用者数は減少したが、感染対策の徹底や特別減免等の実施により、利用団体の活動の継続に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 計画的に整備を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・公民館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94400 女性青少年会館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	4	女性青少年推進費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 女性青少年会館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 女性の文化と教養を高め、青少年の健全な育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	17,120	17,016	17,930	17,930	17,883	867	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(使用料)	14	23	24	24	23	0	
一般財源	17,106	16,993	17,906	17,906	17,860	867	
個票枝番	主な事業内容						
	女性青少年会館の管理運営	17,120	17,016	17,730	17,730	17,721	705
	施設整備・備品購入			200	200	162	162

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
17,755	17,770	17,770	△ 160
24	24	24	0
17,731	17,746	17,746	△ 160
査定	説明		
17,770			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営 各種講座等を実施 勤労青少年ホームと合わせて21,198人が利用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営 各種講座等を実施 勤労青少年ホームと合わせて11,580人が利用
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用者の減少、多くの各種講座が規模縮小・中止となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 女性青少年会館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94405 勤労青少年ホーム運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	4	社会教育費	根拠計画	教育振興基本計画				
			目	4	女性青少年推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労青少年ホームを活用した各種事業等の実施により、青少年の健全育成を図る。	概要	・指定管理者による施設の管理運営 ・勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		4,215	4,209	4,215	4,215	2,435	△ 1,774
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		4,215	4,209	4,215	4,215	2,435	△ 1,774
個票枝番	主な事業内容						
	勤労青少年ホームの管理運営	3,950	3,944	3,950	3,950	2,245	△ 1,699
	勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成	265	265	265	265	190	△ 75

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		4,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
4,209	4,215	4,215	0	
4,209	4,215	4,215	0	
査定	説明			
3,950				
265				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営 各種講座等の実施 女性青少年会館と合わせて21,198人が利用 勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営 各種講座等の実施 女性青少年会館と合わせて11,580人が利用 勤労青少年ホーム利用連絡会の活動に対する助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用者の減少、多くの各種講座や利用者連絡会の事業が規模縮小・中止となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・勤労青少年ホームの管理運営に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94410 青少年健全育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	市民および地域と行政が一体となって推進する協働のまちづくりにより、地域共助を強化し、地域全体で子どもや子育て世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を進めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み		
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画		
			目	4	女性青少年推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・青少年健全育成団体の支援等を通じて、健全な青少年を育成する。	概要	・青少年健全育成活動 ・青少年健全育成団体の活動に対する助成
----	---------------------------------	----	-----------------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		2,560	2,466	2,530	2,530	1,256	△ 1,210
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		2,560	2,466	2,530	2,530	1,256	△ 1,210
個票枝番	主な事業内容						
	青少年の健全育成	590	496	560	560	509	13
	青少年健全育成団体の活動に対する助成	1,970	1,970	1,970	1,970	747	△ 1,223

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		2,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,496	2,520	2,520	△ 10	
2,496	2,520	2,520	△ 10	
査定	説明			
550				
1,970				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 青少年健全育成活動 青少年育成推進員研修会 1回目 26名 2回目 中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛) 少年補導センター補導員研修会 1回目 85名 2回目 中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛) 子ども会育成連絡協議会 創立60周年記念式典の開催 青少年健全育成団体の活動に対する助成 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	・青少年健全育成団体、町内会、まちづくり協議会の連携強化を図る必要がある。	
次年度以降の考え方(担当課)	・青少年健全育成団体等全市的な組織とまちづくり協議会とのかかわりの中で、より良い活動ができるよう支援していく。	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 青少年健全育成活動 青少年育成推進員研修会 1回目 中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛) 2回目 中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛) 少年補導センター補導員研修会 1回目 書面開催 2回目 中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛) 青少年健全育成団体の活動に対する助成 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	・青少年健全育成団体、町内会、まちづくり協議会の連携強化を図る必要がある。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が規模縮小・中止となるなか、コロナ禍での事業のあり方についての検討を行った。	
次年度以降の考え方(担当課)	・青少年健全育成団体等全市的な組織とまちづくり協議会とのかかわりの中で、より良い活動ができるよう支援していく。	

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 青少年育成推進員の活動に必要な経費を計上 青少年健全育成団体の活動支援に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94415 女性団体育成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化		
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画		
			目	4	女性青少年推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・女性の視点から身近な暮らしにおける問題解決を目指して活動している女性団体の育成を図る。	概要	・女性団体の活動に対する支援
----	--	----	----------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			(千円)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		190	174	240	240	30	△ 144
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		190	174	240	240	30	△ 144
個票枝番	主な事業内容						
	女性団体の活動に対する助成	190	174	240	240	30	△ 144

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
240	240	240	0	0
査定	説明			
240				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・女性団体の活動に対する助成 団体の活動の他、県総会、県研修大会、飛騨地区研究交流集会上に参加
評価等	・女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・女性団体が継続して活動できるよう支援していく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・女性団体の活動に対する助成 団体の活動の他、県総会に参加 県研修大会、飛騨地区研究交流会 中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自粛)
評価等	・男女共同参画社会の実現に向けた女性団体活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となった。
次年度以降の考え方(担当課)	・女性団体が継続して活動できるよう支援していく。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94420 成人式開催事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(3)	夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画	
			目	4	女性青少年推進費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2397							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「新成人を祝うつどい」を開催する。 ・未来の高山市、日本及び国際社会を担う若者の成人を地域と共に祝うため開催する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催 ・高山市、日本及び国際社会を担う若者の成人を地域と共に祝うため開催
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,000	3,000	3,000	3,000	1,156	△ 1,844
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		3,000	3,000	3,000	3,000	1,156	△ 1,844
個票枝番	主な事業内容						
	新成人を祝うつどい	3,000	3,000	3,000	3,000	1,156	△ 1,844

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		3,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,000	5,300	5,300	2,300	
3,000	5,300	5,300	2,300	
査定	説明			
5,300	R2延期分の増			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・12中学校区で実行委員会を組織し、式典を開催 ・社会教育委員会において、成年年齢引き下げ(18歳)に伴う開催方法等の意見交換を実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・有意義な成人式となるよう、開催手法等について、関係機関の意見を聞きながら検討する必要がある。 ・成年年齢引き下げ(18歳)に伴う成人式の開催方法を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の意見を踏まえ「新成人を祝うつどい」を開催する。 ・成年年齢引き下げ後の開催方法等について、アンケート調査の結果を踏まえた検討を進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・12中学校区で実行委員会を組織し、令和3年1月開催に向け準備 ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため令和3年5月に延期 ・成年年齢引き下げに伴う開催方針を決定(20歳開催)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・有意義な成人式となるよう、開催手法等について、関係機関の意見を聞きながら検討する必要がある。 ・新型コロナウイルス感染防止を講じた開催手法などの検討を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関の意見を踏まえ「新成人を祝うつどい」を開催する。 ・令和4年度以降は、20歳を対象に「二十歳を祝うつどい」として開催する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・「新成人を祝うつどい」の開催に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94500 図書館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、子ども読書活動推進計画	
			目	5	図書館費					
			担当課	市民活動部 生涯学習課	内線		2361			

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 市民の多様な学習活動を促進し、広く文化的風土を醸成することで市民の教育文化の向上を図る。 	概要	・指定管理者による施設の管理運営
----	--	----	------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
高山市図書館における高校生以下の貸し出し冊数	76,852冊	55,535冊	85,000冊

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		198,500	197,246	188,990	190,072	190,072	△ 7,174
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(使用料、雑入)		39			12	△ 27
一般財源		198,500	197,207	188,990	190,072	190,060	△ 7,147
個票枝番	主な事業内容						
	図書館の管理運営	181,700	181,207	187,790	188,872	188,872	7,665
	施設整備	15,600	14,839	0	0	0	△ 14,839
	郷土近代文学資料研究	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		190,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
207,274	189,790	189,790	800	
11			0	
207,263	189,790	189,790	800	
査定	説明			
187,390				
1,200				
1,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 蔵書数 329,019点 利用登録者数 60,558人 貸出利用者数 155,999人 貸出点数 465,285点 施設整備 雨漏れ等修繕工事 2階天井梁補修工事 等 子ども読書活動推進計画(第三次)の策定
評価等	・利用者のニーズに応じた資料の購入や配本、レファレンスサービスの向上など、施設のより一層の利用促進を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 蔵書数 321,927点 利用登録者数 17,553人 貸出利用者数 114,098人 貸出点数 360,372点
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズに応じた資料の購入や配本、レファレンスサービスの向上など、施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間が制限される中、感染症対策の徹底に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・図書館の管理運営に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94600 文化振興支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	様々な世代の市民が交流できる場(機会)の創出に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出			
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
			目	6	文化振興費							
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術の振興を図る。 市民の自主的な文化芸術活動を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 文化振興事務 文化芸術活動への支援
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「文化芸術分野」の公民館登録団体数	134団体	125団体	180団体
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	57.4%	51.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			増減 (b)-(a)
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	
		9,480	5,208	8,880	8,877	2,873	△ 2,335
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		9,480	5,208	8,880	8,877	2,873	△ 2,335
個票枝番	主な事業内容						
	文化活動に対する助成	6,800	3,049	4,800	4,800	784	△ 2,265
	飛騨春慶弦楽器の活用、維持管理	2,000	1,894	3,680	3,677	1,960	66

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		8,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
8,226	6,240	6,240	△ 2,640	
8,226	6,240	6,240	△ 2,640	
査定	説明			
4,300				
1,540				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 高山市文化芸術振興奨励金:19件(個人15名、団体4件) 高山市内の各地区において、飛騨春慶弦楽器の演奏会を実施 飛騨高山まちの博物館ほか10会場において計12回開催(参加人数:計1,404名) 文化振興事業支援補助金:16件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨春慶弦楽器の演奏会を市内各地で開催したほか、市民の文化振興事業を補助することで、高山市の文化振興を図ることができた。 新たな文化芸術の創造や文化芸術を活用したまちづくりに対する支援等を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術振興指針に基づき事業を実施する。 市民の自主的な文化芸術活動を支援する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 高山市文化芸術振興奨励金:6件(個人6名、団体0件) 高山市内の各地区において、飛騨春慶弦楽器の演奏会を実施 高山市市民文化会館ほか3会場において計5回開催(参加人数:計318名) 飛騨春慶弦楽器展示用ケースの購入 文化振興事業支援補助金:4件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨春慶弦楽器の演奏会を市内各地で開催したほか、市民の文化振興事業を補助することで、高山市の文化振興を図ることができた。しかし、全国的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、文化芸術活動が実施できない状況が続いたことから、市内演奏会の開催件数や補助金交付件数および補助金額の実績が例年と比べて大きく減少した。 新たな文化芸術の創造や文化芸術を活用したまちづくりに対する支援等を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術振興指針に基づき事業を実施する。 市民の自主的な文化芸術活動を支援する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市民が行う文化振興事業への支援に必要な経費を計上 飛騨春慶弦楽器の展示、活用に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94605 美術展覧会等開催事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	様々な世代の市民が交流できる場(機会)の創出に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出			
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
			目	6	文化振興費							
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。	概要	・公募美術展の開催 ・市有美術品の展示等活用
----	----------------------------	----	---------------------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
市の公募美術展への出品点数(年間)	967点	-	1,520点
文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っていると感じている市民の割合	57.4%	51.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		5,040	3,894	9,380	9,336	5,653	1,759
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、文化振興事業雑入)	700	546	200	200	312	△ 234
一般財源		4,340	3,348	9,180	9,136	5,341	1,993
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山国際現代木版画展	760	644	6,190	6,203	4,843	4,199
	市美術展覧会	2,000	1,782	2,000	1,952	263	△ 1,519
	市が保有する美術品の一括管理、展示	2,280	1,360	1,190	1,181	323	△ 1,037
	飛騨高山臥龍桜日本画大賞展						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		11,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,136	10,320	10,320	940	
1,900	1,900	1,900	1,700	
12,236	8,420	8,420	△ 760	
査定	説明			
550				
2,000				
1,240				
6,530				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山国際現代木版画トリエンナーレ(第一次審査まで) 応募状況 一般部門:38の国と地域から352点 小中学生部門:市内小中学校から287点 高山市美術展覧会 出品数 328点(一般の部:8部門 251点/青年の部:5部門 77点) 来場者数 8,374人 市有美術品の一元管理・展示 点にしていた絵画を飛騨・世界生活文化センターへ集約後、燻蒸処理 支所巡回展(7~10月)開催 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市主催公募展がより多くの市民に親しまれるとともに飛騨高山の魅力向上につなげる必要がある。 市有美術品の支所巡回展示を行い活用を図った。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。 実施方法の見直し等、美術展覧会のあり方について検討する。 市有美術品の活用を図る。 	

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山国際現代木版画トリエンナーレ 応募状況 一般部門:38の国と地域から352点、うち入賞15点 入選46点 小中学生部門:市内小中学校から287点、うち入賞36点 入選32点 高山市美術展覧会企画展(高山市美術展覧会はコロナ禍の影響により中止) 展示作品 41点 来場者数 382人 市有美術品の一元管理・展示 点にしていた絵画を飛騨・世界生活文化センターへ集約 高山市有美術品展「桜づくし」 展示作品 41点 来場者数 381人 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山国際現代木版画トリエンナーレの展覧会のYouTube配信を行い、コロナ禍で来場できない海外や遠方の出品者等に対して鑑賞の機会を提供した。 コロナ禍により高山市美術展覧会は実施できなかったが、企画展として過去の市展賞作品の展示を行った。 市主催公募展がより多くの市民に親しまれるとともに飛騨高山の魅力向上につなげる必要がある。 市有美術品の活用を図る必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 美術展覧会等の開催を通じて、文化芸術の振興を図る。 実施方法の見直し等、美術展覧会のあり方について検討する。 市有美術品の活用を図る。 	

担当課 予算要求ポイント	・飛騨高山臥龍桜日本画大賞展の開催及び郷土作家展等市有美術品の活用に必要な経費を計上
--------------	--

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
------------	----------

市長査定の考え方	・財務部査定のとおり
----------	------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94610 文化芸術鑑賞事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	様々な世代の市民が交流できる場(機会)の創出に努めます。	
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出			
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、文化芸術振興指針			
			目	6	文化振興費							
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。	概要	・小学校芸術鑑賞事業の開催 ・市民文化芸術鑑賞事業の開催 ・子ども夢創造事業(文化芸術)の実施
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	57.4%	51.1%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H31			R2		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		36,080	34,416	36,070	41,070	35,973	1,557
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(教育費寄附金、夢・まちづくり基金繰入金)	3,000	1,880				△ 1,880
一般財源		33,080	32,536	36,070	41,070	35,973	3,437
個票枝番	主な事業内容						
	市民文化芸術鑑賞事業	30,000	30,000	30,000	35,000	35,000	5,000
	小学校芸術鑑賞事業	2,070	1,513	2,060	2,060	806	△ 707
	子ども夢創造事業(文化芸術ワークショップほか)	3,000	1,888	3,000	3,000	0	△ 1,888
	ジャコパン国際ピアノ音楽祭 高山演奏会	1,000	999	1,000	1,000	167	△ 832

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		36,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
35,053	35,060	35,060	△ 1,010	
35,053	35,060	35,060	△ 1,010	
査定	説明			
30,000				
2,050				
3,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市民文化芸術鑑賞事業:延26回 累計7,908名来場 小学校芸術鑑賞事業:音楽(小学校7校)1,735人、観劇(市内小学6年生)842人 子ども夢創造事業:①市外訪問型ワークショップ(私も一日芸大生)38人 ②市内招待型ワークショップ(中止) ③現代アートワークショップ(光の芸術家74人、踊りながら絵を描こう31人)105人 ジャコパン国際ピアノ音楽祭 in 高山:2回公演
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 小学校芸術鑑賞事業(音楽)の実施方法及び内容を見直し、飛騨春慶弦楽器の巡回演奏会としたことにより、多くの児童が鑑賞できた。 子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市民文化芸術鑑賞事業:延21回 累計4,929名来場 小学校芸術鑑賞事業:音楽(小学校6校)466人、観劇(新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止) 子ども夢創造事業(新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止) ジャコパン国際ピアノ音楽祭 in 高山(新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、多くの事業が中止となった。 コロナ禍の厳しい状況であったが、小学校芸術鑑賞事業(音楽)として各小学校を訪問のうえ飛騨春慶弦楽器の演奏会を開催したことにより、多くの児童が飛騨春慶弦楽器の音色に触れることができた。 子どもたちが文化芸術を通じて将来の夢を育むことができるような事業展開が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・優れた文化芸術にふれる機会の充実を図る。 ・コロナ禍であっても、子どもたちが文化芸術に触れられる機会を確保する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・優れた文化芸術にふれる機会を提供するために必要な経費を計上
---------------------	--------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94620 文化伝承館管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画、文化芸術振興指針	
			目	6	文化振興費					
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2350							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 文化伝承館の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 市民の間に深く根付いてきた伝統文化を学び、親しみ、伝承するとともに、市民の文化意識の高揚を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合	57.4%	51.1%	↗
文化施設利用者数(年間)	352,548人	143,803人	462,000人

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,890	3,848	3,930	3,978	3,977	129
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		3,890	3,848	3,930	3,978	3,977	129
個票枝番	主な事業内容						
	文化伝承館の管理運営	3,890	3,848	3,930	3,978	3,977	129

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		3,900
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,922	3,930	3,930	0	
3,922	3,930	3,930	0	
査定	説明			
3,930				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 利用者数 2,030人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図るため、利用方法等について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営 利用状況 利用者数 172人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図るため、利用方法等について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 文化伝承館の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
-------------------	---

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに
--------------	--

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94900 生涯学習推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	3	人と人がつながり、安全で美しさと便利さが共存する持続可能なまちをつくる	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(1)	多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化		
			項	4	社会教育費		根拠計画		教育振興基本計画		
			目	9	生涯学習推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・生涯学習機会の提供と充実を図る。	概要	・生涯学習講座の開催 ・子ども夢創造事業(科学)の実施 ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
各種講座(生涯学習講座、出前講座、子ども夢創造事業)参加者数	25,120人	11,151人	25,000人
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	39.6%	43.8%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H31		R2			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		5,660	4,374	3,400	3,337	1,323	△ 3,051
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(教育費寄附金、夢・まちづくり基金繰入金)	3,000	2,150				△ 2,150
一般財源		2,660	2,224	3,400	3,337	1,323	△ 901
個票枝番	主な事業内容						
	子ども夢創造事業(ものラボワークショップほか)	3,000	2,150	3,000	2,937	1,187	△ 963
	放送大学高山学習センター運営	770	736	20	20	7	△ 729
	地域づくり型生涯学習	500	79	380	380	129	50

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

		R3予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	3,400	
3,674	3,350	3,350	△ 50		
3,674	3,350	3,350	△ 50		
査定	説明				
3,000					
20					
330					

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・生涯学習講座の開催(8回、252人参加) ・子ども夢創造事業の実施(7回、762人参加) ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営(学生数72人、新規入学者数14人)
評価等	・子どもたちが科学やものづくりを通じて将来の夢や職業意識を育むことができるような事業を開催することができた。 ・自ら学んだ成果を地域課題の解決や地域の魅力づくりなどの取り組みに活かせる環境整備を進めるための検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	・生涯学習機会の提供と充実を図る。 ・学習情報を収集・整理し学習情報を提供する仕組みや自ら学んだ成果を地域課題の解決や地域の魅力づくりにつながる環境整備をすすめる。 ・多くの科学技術にふれる機会を提供するため、企業や団体の協力による体験機会の充実を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H31完了
- R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	・生涯学習講座の開催(4回、148人参加) ・子ども夢創造事業の実施(5回、401人参加) ※「おうちで科学ひろば」リーフレット配布 ・放送大学岐阜学習センター高山分室の管理運営(学生数71人、新規入学者数18人)
評価等	・新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業は中止となったが、学校休業期間中に家庭での体験機会として「おうちで科学ひろば」リーフレットを作成するなど、子どもたちが科学やものづくりを通じて、将来の夢や職業意識を育むことができるような事業を開催することができた。 ・登録団体やまちづくり協議会を対象とした「ZOOM講座」を開催し、コロナ禍での学習方法の周知を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	・生涯学習機会の提供と充実を図る。 ・学習情報を収集・整理し学習情報を提供する仕組みや自ら学んだ成果を地域課題の解決や地域の魅力づくりにつながる環境整備をすすめる。 ・多くの科学技術にふれる機会を提供するため、企業や団体の協力による体験機会の充実を図る。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R2完了
- R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・生涯学習機会の提供に必要な経費を計上
---------------------	---------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94910 家庭教育充実事業費	予算	会計	1 一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	2 心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約	・日常生活における「潤いやいきがい」の創出につながる生涯学習(世代ごとの多彩な学習機会)や女性のワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を考慮した学習機会・研修参加機会の充実に努めます。	
			款	9 教育費		まちづくり戦略	(3) 夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み			
			項	4 社会教育費		根拠計画				教育振興基本計画
			目	9 生涯学習推進費						
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 家庭や地域とのかかわりの中で教え学びあえるつながりのある家庭教育を促進する。 PTAが行う、地域の絆を深め子どもたちを見守る活動を支援する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育講座の開催 PTA連合会の活動に対する支援
----	---	----	--

総会計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
家庭教育に関する各種学習機会への参加者数(年間)	51,206人	33,021人	48,000人
生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	39.6%	43.8%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H31		R2			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,760	1,117	1,500	1,563	486	△ 631
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		1,760	1,117	1,500	1,563	486	△ 631
個票枝番	主な事業内容						
	家庭教育講座	900	494	730	730	124	△ 370
	家庭教育講演会	300	165	300	324	126	△ 39
	PTA連合会の活動に対する助成	360	360	360	360	120	△ 240

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

R3予算		実施計画額		1,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,503	1,500	1,500	0	
1,503	1,500	1,500	0	
査定	説明			
730				
300				
360				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育講座の開催支援 市・学校・PTA等で224回の講演会等を開催。うち「学ぶPTA」を10校で実施 PTA連合会の活動に対する助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について、引き続き検討する必要がある。 PTA活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育機会の提供と充実を図る。 まちづくり協議会が行う家庭教育と連携する仕組みについて検討する。 PTAが学校でより良い活動ができるよう支援する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育講座の開催支援 市・学校・PTA等で130回の講演会等を開催。うち「学ぶPTA」を2校で実施 PTA連合会の活動に対する助成
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育の充実を求める市民ニーズに対応した家庭教育のあり方について、引き続き検討する必要がある。 PTA活動の更なる充実に向け、支援のあり方等について引き続き検討する必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が規模縮小・中止となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 家庭教育機会の提供と充実を図る。 まちづくり協議会が行う家庭教育と連携する仕組みについて検討する。 PTAが学校でより良い活動ができるよう支援する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和2年度決算)

事業名	94920 生涯学習施設等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	9	教育費		まちづくり戦略	(4)	文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出	
			項	4	社会教育費		教育振興基本計画			
			目	9	生涯学習施設推進費		根拠計画			
担当課	市民活動部 生涯学習課	内線	2361							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習施設の適正な管理運営により、市民の利用を促進する。 誰もが生涯に渡って学んだり、社会で活躍する中で、生きがいを持つことができる環境をつくる。 	概要	指定管理者による施設の管理運営
----	---	----	-----------------

総合計画等 主な指標	H31実績	R2実績	R6目標
「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合	39.6%	43.8%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H31			R2			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	37,210	36,212	35,530	35,530	35,009	△ 1,203	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(使用料)	10	6	0	0	6	0	
一般財源	37,200	36,206	35,530	35,530	35,003	△ 1,203	
個票枝番	主な事業内容						
	生涯学習施設等の管理運営	35,210	34,773	35,030	35,030	34,707	△ 66
	施設整備	1,500	1,298	500	500	302	△ 996

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和3年度予算編成(Action)

(千円)

R3予算		実施計画額		35,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
36,174	36,180	36,180	650	
1	0	0	0	
36,173	36,180	36,180	650	
査定	説明			
35,680				
500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営(3施設) 利用状況 利用件数 1,436件 利用者数 38,202人 施設整備 丹生川文化ホール床暖房系統膨張タンク・安全弁取替
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

5.令和2年度事業実績、評価等(Check) R3.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者による施設の管理運営(3施設) 利用状況 利用件数 1,012件 利用者数 17,431人 施設整備 丹生川文化ホール配水ポンプ修繕
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る必要がある。 公共施設等総合管理計画に基づく計画的な修繕・改修の実施と施設の統廃合や多機能化を検討する必要がある。 コロナ禍での利用制限等により利用者数は減少したが、感染対策の徹底や特別減免の実施により、利用団体の活動継続に努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 施設のより一層の利用促進を図る。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R2完了 <input type="checkbox"/> R3完了予定

担当課 予算要求 ポイント	生涯学習施設等の管理運営に必要な経費を計上
---------------------	-----------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定 の考え方	財務部査定のとおりに